

安全上のご注意 (安全に正しくお使いいただくために)

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、お客様や他の方々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。必ずお守りください。

	「ご注意ください」という注意喚起を示します。
	「～しないでください」という「禁止」を示します。
	「必ず実行してください」という強制を示します。

警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- 分解禁止** 分解・改造は厳禁。キャビネットは絶対にはずさない。火災や感電の原因になります。修理・調整は販売店にご依頼ください。
- 禁止** 屋外で使用する際、雨、雪、直射日光にさらされる場所には設置しない。軒下など屋根のある場所に設置してください。
- 必ず実行** 取付け後は必ず安全性を確認する。また、定期的に落下や転倒の可能性がないか安全点検を実施してください。取り付け箇所、取り付け方法の不備による事故等の責任は、一切負いかねますのでご了承ください。
- 必ず実行** スピーカーケーブルは必ず壁などに固定する。ケーブルに足や手を引っかかるとスピーカーが落下や転倒し、故障やけがの原因になります。

注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損傷のみの発生が想定される内容を示しています。

- 禁止** 不安定な場所や振動する場所には設置しない。本機が落下や転倒して、けがの原因になります。
- 注意** スピーカーを設置する際は、以下のことに注意する。●壁や天井に取り付ける場合、安全のために必ず2人以上で取り付ける。●壁や天井に取り付ける場合、必ずスピーカーおよび取付金具の重量を確認し、十分な強度が確保できるネジなどを使用する。くぎなどの抜けやすいものは絶対に使用しない。(ネジなどの詳細については専門の業者にお尋ねください。)
- 禁止** 薄いベニヤ板の壁や柔らかい壁には取り付けられない。
- 禁止** 壁や天井に取り付ける場合、必ず指定された取付金具を使用する。正しい方法で設置しないと、スピーカーが落下してけがの原因になります。
- 禁止** スピーカーの底面積より狭い場所や傾斜のある場所には設置しない。スピーカーが落下や転倒して、けがの原因になります。
- 必ず実行** 電源を入れる前や、再生を始める前には、音量(ボリューム)を最小にする。突然大きな音が出て、聴覚障害の原因になります。
- 注意** スピーカーの角度を変える際は、必ず両側のツマミをゆるめて調整する。過剰な力を加えると、スピーカーの破損の原因になります。
- 禁止** 音が歪んだ状態で長時間使用しない。スピーカーが発熱し、火災の原因になります。
- 禁止** 本機に乗ったり、寄りかかったりしない。転倒・落下したり破損したりして、けがの原因となることがあります。
- 禁止** 薬物厳禁。ベンジン・シンナー・合成洗剤等で外装をふかない。また接点復活剤を使用しない。外装が傷んだり、部品が溶解することがあります。

注意 機器を接続する場合は、接続する機器の電源を切る。

1 同梱品

- 同梱品を確認してください。
- ① スピーカー × 2 ② 取付金具 × 2
 - ③ ツマミ × 4
- * スピーカーケーブルは付属しておりません。

2 スピーカーの取り付け

- 付属の取付金具を使って、壁や天井にスピーカーを取り付けます。
- 取付金具を使って、スピーカーを取り付けたい場所にネジ穴の印(4箇所)を付けます。
 - 取り付ける場所に適したM5ネジを使用して、壁や天井に取付金具を固定します。
 - 取付金具にスピーカーを取り付けて、2つのツマミでしっかりと固定します。
 - スピーカーの向きに合わせて、ヤマハエンブレムを回転させます。

取付金具を使って壁や天井にスピーカーを設置する際は、落下防止のためにスピーカーと取付金具の間に市販の落下防止用ワイヤーをご使用ください。落下防止ワイヤーは、耐加重3.7kg以上のもをお使いください。落下防止用ワイヤーは、スピーカー背面の取り付け用ネジ穴(直径5mm、深さ15mm)を利用して、M5ネジ(インチネジ: No. 10-32)で固定してください。安全にお使いいただくために、取り付けたネジがネジ穴に10mm以上入っていることを確認してください。取り付け位置については、寸法図をご参照ください。

スピーカーケーブルを壁や天井の裏側から配線する場合は、あらかじめ取付金具の穴に通しておいてください(図2-a)。

防水性能について
鉛直から両側に60°の範囲で落ちてくる水滴に対して保護する性能を有しています(IPX3)。屋外の軒下など、直接雨がかからない場所に設置することができます。

3 スピーカーケーブルの接続

接続するときは、必ずアンプの電源を切ってから行ってください。

接続について

- スピーカーケーブルでスピーカー背面にある入力端子をアンプのスピーカー出力端子に接続します。
- それぞれの極性「+」(赤)、「-」(黒)を確認して接続してください。スピーカーを複数台使用する場合、極性が統一されていないと本来の性能を発揮できません。

接続の仕方

- スピーカーケーブル先端の絶縁部(被覆)を10mmくらいはがし、芯線をしっかりよじります。
- スピーカー端子を左に回して、ゆるめます。
- スピーカー端子の穴に、スピーカーケーブルの芯線を差し込みます。
- スピーカー端子を右に回して、しめます。

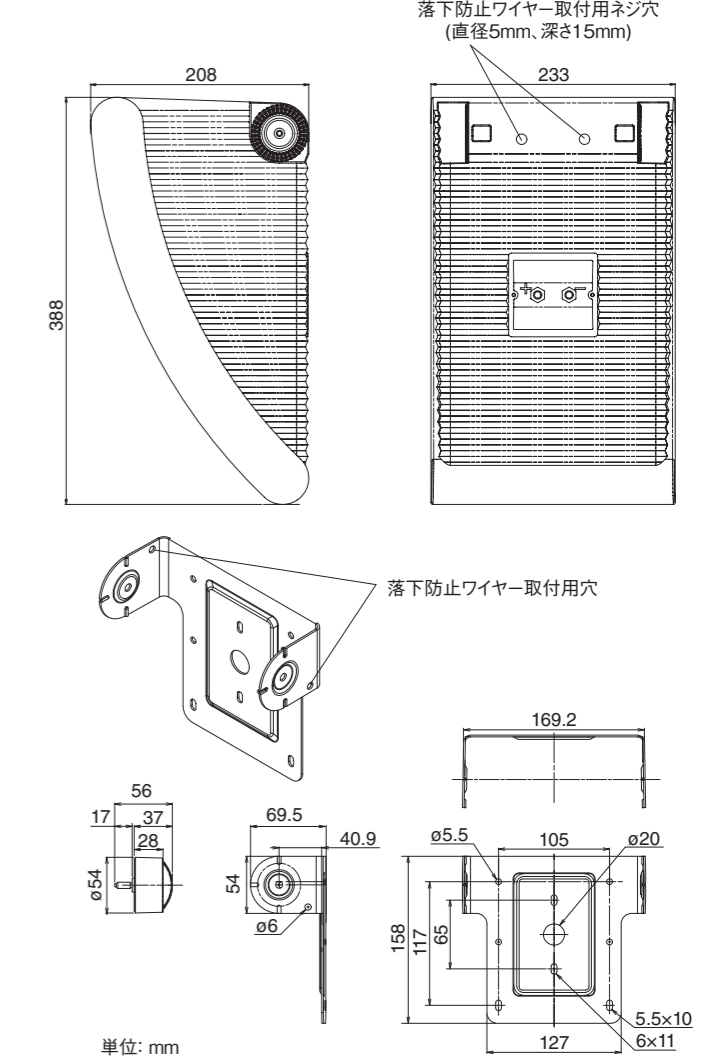
ご注意: スピーカーケーブルの芯線同士が互いに接触していないか確認してください。接触しているとスピーカーやアンプの損傷の原因となります。

仕様 (スピーカー単体)

形式	2WAY 密閉型
再生周波数帯域 (-10dB)	65Hz-20kHz
公称指向角度 (Horizontal x Vertical)*	70° x 100°
定格インピーダンス	6Ω
許容入力	NOISE 30W
	PGM 60W
	MAX 180W
出力音圧レベル (1W, 1m)	89dB SPL
コンポーネント	LF: 20cm コーン HF: 2.5cm ドームツイーター
コネクター	スクリーターミナル
防水性能	IPX3
寸法	233Wx388Hx208D mm (取付金具、ツマミを除く)
質量	4.2 kg (取付金具、ツマミを含む)
付属品	取付金具 x1、ツマミ x2 (1台あたり)

* 3.15kHz ~ 16kHz Average
仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

寸法図



保証とアフターサービス

サービスのご依頼、お問い合わせの必要がございましたら、お買い上げ店またはヤマハ修理ご相談センターまでご連絡ください。

●保証書

本書に保証書が掲載されています。購入を証明する書類（レシート、売買契約書、納品書など）とあわせて、大切に保管してください。

●保証期間

保証書をご覧ください。

●保証期間中の修理

保証書記載内容に基づいて修理させていただきます。お客様に製品を持ち込んでいただくか、サービスマンが出張修理にお伺いするのは、製品ごとに定められています。詳しくは保証書をご覧ください。

●保証期間経過後の修理

ご希望により有料にて修理させていただきます。下記の部品などについては、使用時間や使用環境などにより劣化しやすいため、消耗劣化に応じて部品の交換が必要となります。有寿命部品の交換は、お買い上げ店またはヤマハ修理ご相談センターまでご連絡ください。

消耗部品の例 フェーダー、ボリューム、スイッチ、接続端子など

●補修用性能部品の最低保有期間

製品の機能を維持するために必要な部品の最低保有期間は、製造終了後 8 年です。

●修理のご依頼

本書をもう一度お読みいただき、接続や設定などをご確認のうえ、お買い上げの販売店またはヤマハ修理ご相談センターまでご連絡ください。修理をご依頼いただくときは、製品名、モデル名などとあわせて、製品の状態をできるだけ詳しくお知らせください。

●損害に対する責任


この製品（搭載プログラムを含む）のご使用により、お客様に生じた損害（事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失、そのほかの特別損失や逸失利益）については、当社は一切その責任を負わないものとします。また、いかなる場合でも、当社が負担する損害賠償額は、お客様がお支払になったこの商品の代価相当額をもって、その上限とします。

●お客様ご相談窓口

アフターサービス以外で、製品に関するご質問・ご相談は、お客様ご相談窓口までお問い合わせください。

◆修理に関するお問い合わせ

ヤマハ修理ご相談センター

ナビダイヤル
(全国共通番号)  **0570-012-808**
※全国どこからでも市内通話料金でおかけいただけます。

上記番号でつながらない場合は **TEL 053-460-4830**

受付時間 月曜日～金曜日 9:00～18:00、土曜日 9:00～17:00
(祝日およびセンター指定休日を除く)

FAX 東日本（北海道／東北／関東／甲信越／東海）
03-5762-2125

西日本（沖縄／九州／中国／四国／近畿／北陸）
06-6465-0367

◆修理品お持込み窓口

受付時間 月曜日～金曜日 9:00～17:45（祝日および弊社休業日を除く）
* お電話は、ヤマハ修理ご相談センターでお受けします。

東日本サービスセンター


〒143-0006
東京都大田区平和島 2 丁目 1-1 京浜トラックターミナル内 14 号棟 A-5F
FAX 03-5762-2125

西日本サービスセンター

〒554-0024
大阪市此花区島屋 6 丁目 2-82 ユニバーサル・シティ和幸ビル 9F
FAX 06-6465-0374

* 名称、住所、電話番号などは変更になる場合があります。

●お客様ご相談窓口：ヤマハプロオーディオ製品に対するお問合せ窓口

ヤマハ・プロオーディオ・インフォメーションセンター
ナビダイヤル
(全国共通番号)  **0570-050-808**
※全国どこからでも市内通話料金でおかけいただけます。

PHS、IP 電話からは **03-5652-3618**
(電話受付＝祝祭日を除く月～金 /11:00～19:00)

Fax: 03-5652-3634

オンラインサポート：http://jp.yamaha.com/support/

●営業窓口

(株)ヤマハミュージックジャパン PA 営業部

〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町 41-12 KDX 箱崎ビル 1F

* 名称、住所、電話番号、URL などは変更になる場合があります。

ヤマハ プロオーディオ ウェブサイト： http://www.yamahaproaudio.com/japan/ja/ ヤマハマニユアルライブラリー： http://www.yamaha.co.jp/manual/japan/
--

保証書

本書は、本書記載内容で無償修理を行う事をお約束するものです。お買い上げの日から左記期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示の上お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。ご依頼の際は、購入を証明する書類(レシート、売買契約書、納品書など)をあわせてご提示ください。

(詳細は下項をご覧ください)

※販売店	店名	印
	所在地	
	電話	

株式会社ヤマハミュージックジャパン PA営業部
〒103-0015
東京都中央区日本橋箱崎町41番12号 KDX箱崎ビル1F
TEL. 03-5652-3850

保証規定

- 保証期間中、正常な使用状態（取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態）で故障した場合には、無償修理を致します。
- 保証期間内に故障して無償修理をお受けになる場合は、商品と本書をご持参ご提示のうえ、お買い上げ販売店にご依頼ください。
- ご贈答品、ご転居後の修理についてお買い上げの販売店にご依頼できない場合には、※ヤマハ修理ご相談センターにお問合わせください。
- 保証期間内でも次の場合は有料となります。
 - 本書のご提示がない場合。
 - 本書にお買い上げの年月日、お客様、お買い上げの販売店の記入がない場合、及び本書の字句を書き替えられた場合。
 - 使用上の誤り、他の機器から受けた障害または不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - お買い上げ後の移動、輸送、落下などによる故障及び損傷。
 - 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧などによる故障及び損傷。
 - お客様のご要望により出張修理を行なう場合の出張料金。

- この保証書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
- この保証書は再発行致しかねますので大切に保管してください。

* この保証書は本書に示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店、※ヤマハ修理ご相談センターにお問合わせください。

* ご記入いただきましたお客様のお名前、ご住所などの個人情報、本保証規定に基づく無料修理に関する場合のみ使用致します。取得した個人情報は適切に管理し、法令に定める場合を除き、お客様の同意なく第三者に提供することはありません。

※ その他の連絡窓口につきましては、本取扱説明書をご参照ください。